



自主防災組織活性化マニュアルについて

1

自主防災組織活性化マニュアルとは？

マニュアル作成の経緯、マニュアルの目的、マニュアルの構成について説明します。

2

自主防災組織活性化マニュアルの使い方

マニュアルの掲載内容、使い方、活用について説明します。

1

自主防災組織活性化マニュアルとは？

マニュアル作成の経緯、マニュアルの目的、マニュアルの構成について説明します。

マニュアルの作成経緯



自主防災組織 が抱える悩み

- どのように活動を進めたらいいのかわからない。
- 活動参加者が集まらない。
- 継続した活動ができない。

解決していくため・・・

自主防災組織活性化プロジェクトを実施（平成24年～27年）

広島県内の自主防災組織からモデル組織を選定（4年間で14組織）

自主防災組織が抱える悩みを解決し、活動活性化を図るための取組みを実施

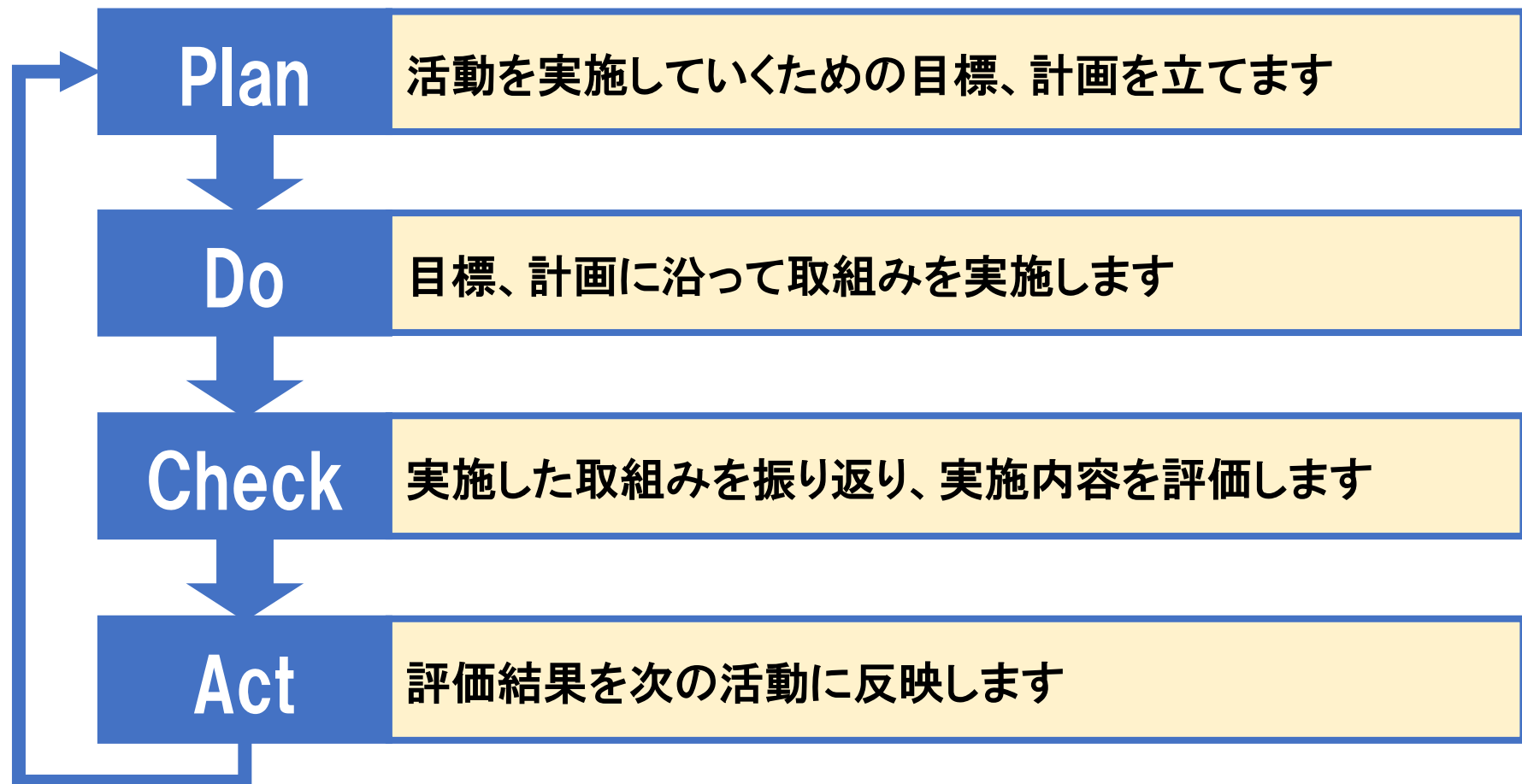
取組みから得られた活動ノウハウを広島県全体に広めるために・・・

自主防災組織活性化マニュアルを作成

マニュアルの目的

モデル組織による活動事例など、**より実践に役立つような取組み例を掲載し**、マニュアルを基にした取組みを実施することで**自主防災組織の活性化を図る**ことを目的としています。

◆マニュアルを基にした活動の考え方



マニュアルの構成

マニュアルは本編と資料編(活動のためのツール)の**2編構成**としています

本編

活動の進め方と マニュアルの活用方法

活性化の取組み

- 計画的に活動する
- 地域や組織を見直す
- 活動の参加者を増やす
- 防災意識・知識を向上する
- 防災訓練を実施する
- アンケート調査を実施する

資料編

資料編(活動のためのツール)

各活動で使える資料を編集可能なファイル形式で提供

The screenshot shows the official website of Hiroshima Prefecture. The page title is 「自主防災組織活性化マニュアル」を作成しました. The content includes sections for 'About the manual', 'Check your organization's 'stages'', and 'Use the manual'. A table at the bottom lists activities and the tools provided for each.

自主防災組織を活性化させるために			
活性化に向けた取組み	活動項目	活動の難易度	活動のためのツール(資料編)
計画的に活動する	活動計画を作成する	-	3ヵ年活動計画書 年間活動計画書
			Excel
地域や組織を見直す	まちなみ鑑賞を行う	★	まちなみチェックリスト
	災害回上訓練DR(クイズ)を行う	★★	防災定機材チェックリスト
			Word
活動の参加者を増やす	イベント用チラシを作成(様式1)	-	イベント用チラシ作成様式1
	チラシを作成し参加を呼びかける	★	イベント用チラシ作成様式2
			活動定機材用チラシ作成様式
	参加者12名以上を募集する	★	非常時持ち出し品リスト
			PDF
	地域行楽に合わせて活動する	★	防災クイズ問題集
			PDF

マニュアルの構成

活動項目

地域や組織を見直しましょう

● まちあるきを行う

実施に向けて	地形状況や危険箇所など、自分たちの地域を知ることが、自主防災活動を考えるに第一歩。この活動は、事前に地図やチェックリストを準備し、まちを歩いて確認してみましょう。また、事前に地図やチェックリストを準備し、まちを歩いて確認してみましょう。また、事前に地図やチェックリストを準備し、まちを歩いて確認してみましょう。
必須	●まちあるきチェックリスト（活動のためのツール）に掲載しています） ●地図の地形や危険箇所を確認し、事前に地図やチェックリストを準備し、まちを歩いて確認してみましょう。 ●メジャー
対象者	●自主防災組織の役員 ●地域住民
お問い合わせ	●活動の相談：広島県自主防災アドバイザー制度（消防保安課：082-513-2790）

活動項目の概要

取組みに関する問い合わせ先

STEP 1 目的と歩く範囲、時間を決めます

“何を確認し、どこを歩くのか”、チェックリストと地図を参考に、まちあるきの目的と歩く範囲、時間を決めます。地図は地域の情報が詳しく書かれたものが理想です。



STEP 2 チェックリストを参考に現地を歩きます

チェックリストに該当する項目を、歩いて確認していきます。

- ① チェックリストは事前に確認しておきましょう。
- ② チェックリストに該当する項目を、歩いて確認し、地図に書き込みましょう。
- ③ 気になる箇所は写真に収め、撮影ポイントを地図に記入しましょう。



STEP 3 まちあるき結果を地図に書き込み話し合いを行います

気になった箇所などを一枚の地図にまとめ、情報を整理します。また、整理した結果を基に話し合いを行い、情報を共有しましょう。

STEP 4 書き込んだ地図を地域に発信します

まちあるき結果を整理した地図は、戸別配布や公民館・集会所に掲示するなど、地域全体で情報を共有しましょう。

活動のポイント

- まちあるきでは車両への注意が必要です。参加者が多い場合は、グループを分けると動きやすくなります。
- 中山間地では“災害時に孤立しそうな集落や避難所までの距離”、市街地では“住宅密集地における被害や避難方法”なども、確認のポイントになります。
- まちあるきによるチェックリスト結果をまとめた地図は、「防災マップ」として地域へ発信しましょう。地域全体で情報を共有することで、防災対策が立ちやすくなります。
- 危険箇所だけでなく、地域の備蓄品などのチェックも行ってみましょう。“活動のためのツール”に、「防災資機材チェックリスト」を掲載しています。

活動時のポイント

活動の難易度

活動難易度 ★☆☆

● まちあるきの活動事例

実施地域	三次市酒屋地区 酒屋自主防災会
実施日	平成 25 年 10 月 6 日
参加者	自主防災会役員・地域住民・少年消防クラブ 合計 30 名 →4 班で実施
準備品	【自主防災組織で準備したもの】 個人配布：●まちあるき用地図 ●チェックリスト ●クリップボード ●注意事項 班別配布：●とりまとめ用地図 ●カラーマジック ●メジャー ●カメラ
	【参加者に持ってきてもらったもの】 ●飲料水 ●筆記具 ●タオル

●実施内容

時間	実施項目	状況写真
9:00~9:20 (20分)	まちあるきの目的と注意事項の説明 ・参加者の班分け ・まちあるきルートの確認	
9:20~12:00 (2.5時間以内)	班別のまちあるき ・チェックリストを基にした危険箇所確認 ・気になる危険箇所をカメラで撮影	
12:00~13:00 (60分)	休憩 ・非常食の試食	
13:00~14:30 (90分)	まちあるき結果の整理 ・とりまとめ用地図へ結果を整理	
14:30~15:00 (30分)	結果発表・意見交換	

プロジェクトによる活動事例

- 参加者の感想
- ・自分の地域を防災という視点から歩くことができ、非常に良かった。
 - ・歩いてみて初めて分かる危険箇所があった。
 - ・自主防災会へ積極的に参加する気持ちになった（会場で顔見知りの人が増えた）

活動メモ

- 【活動で困ること】
- ①参加者が地図を見ることに慣れていない。
 - ②グループに分かると注意するポイントがなくなる。
 - ③まちあるきを実施しても「ただ歩くだけ」になってしまう。

- 【改善案】
- ①公民館やスーパー、コンビニなど、目印になる建物を事前に地図に記入しておきましょう。
 - ②まちあるき前に、気になる箇所の見方や歩くポイントを参加者全員で確認しておきましょう。
 - ③昔から住んでいる地域に詳しい人と一緒に歩きましょう。過去に地域で起きた災害が分かります。

活動時に困ったこととその解決策

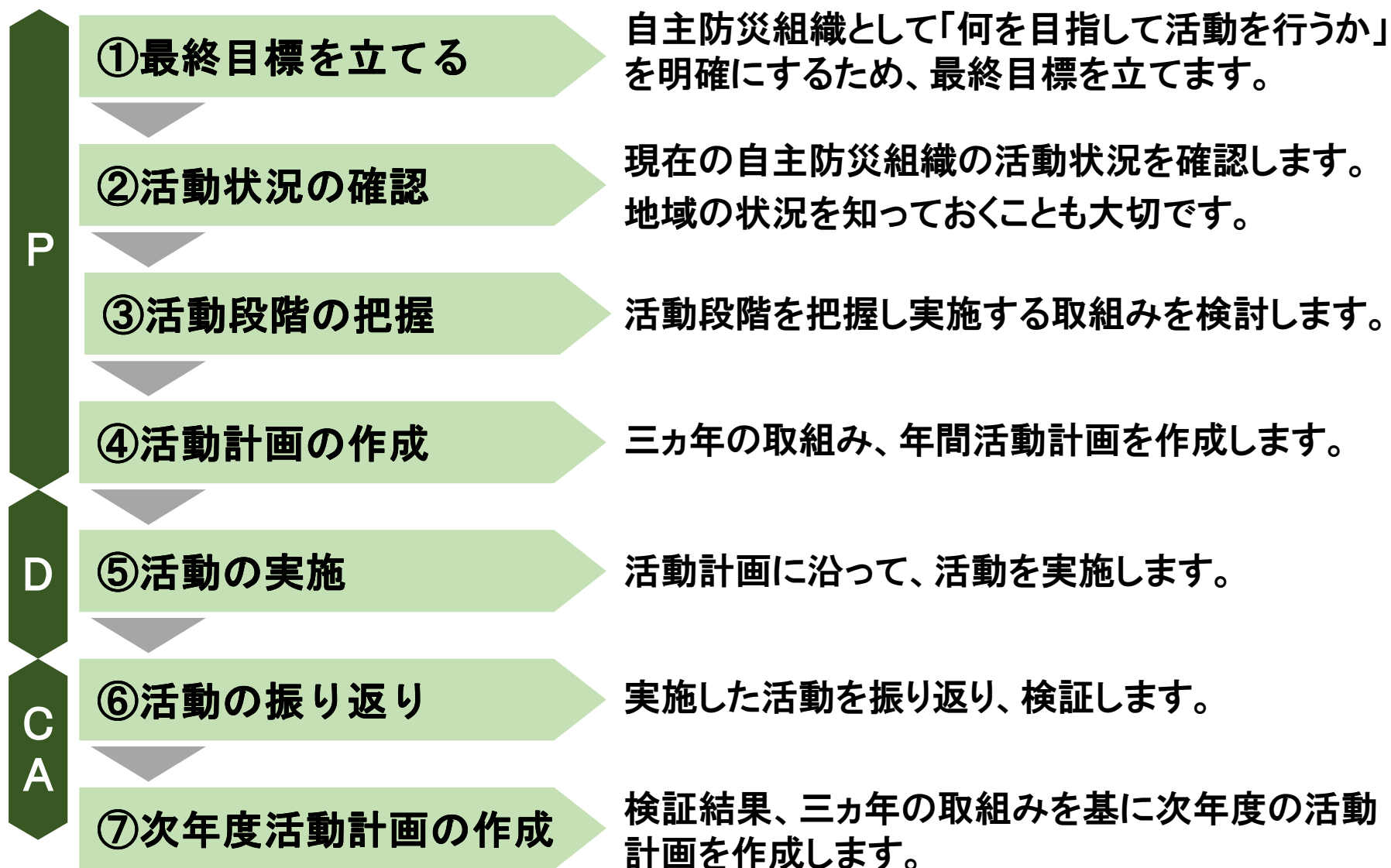
2

自主防災組織活性化マニュアルの使い方

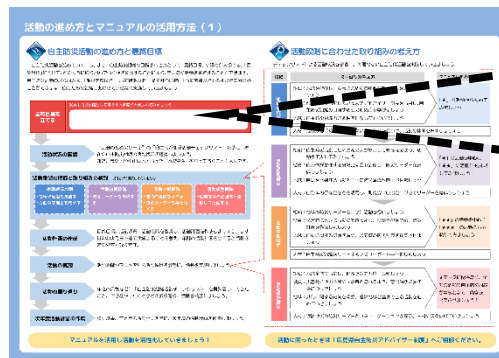
マニュアルの掲載内容、使い方、活用について説明します。

マニュアルの使い方

マニュアルを基にした活動の流れ



自主防災組織としての“最終目標”を立てましょう！



最終目標を
立てる

※自主防災組織として目指すべき姿を書き込んでみましょう！

最終目標は自分たちの地域特性を考慮し、また、自分たちの自主防災活動に合ったものを考えます。

この最終目標を達成するために、現在、自分たちの組織がどのような状態にあるのか、チェックリストを使って整理します。

チェックリストを使って活動状況を確認しましょう！

- 活動を活性化させるためには現状を把握することが大切です。
- チェックリストを活用して自主防災組織の「できていること、できていないこと」を整理しましょう。

■チェックリストの入手先 ⇒ 広島県ホームページ

自主防災組織活性化マニュアルについて

自主防災組織は、「共助」の要として重要な役割を担っており、住民がみずから活動を進めていくことが大切です。

しかし、県内の自主防災組織には「防災訓練にもっとたくさんの方が来て欲しい」「住民の防災意識の向上を図りたい」などの悩みを持ち、試行錯誤しながら活動を進めている団体が多くあります。

県では、平成24年度から、自主防災組織が抱える課題を解決する一助として「自主防災組織活性化プロジェクト」を開始し、モデル組織での活性化の取組を実施してきました。その成果を踏まえ、自主防災組織の活動活性化の「参考資料」となるマニュアルを作りましたので、どうかご活用ください。

自分の組織の“段階”をチェックしてみよう

自主防災組織の活動では、住民の防災意識や組織の成熟度など、それぞれの組織の“段階”を踏まえた上で、「何をしなければいけないか」「何ができるのか」を考え、取組を進める必要があります。

本マニュアルでは、それぞれの組織がどのような“段階”にあるのかを、まずチェックし、その組織に合った活動を選べるような構成としております。

 [自主防災組織活動チェックリスト \(PDFファイル\)\(75KB\)](#)

➡ クリックし、チェックリスト(PDF)をダウンロードします

自主防災組織活動チェックリスト

実施日：

・このチェックリストは、自主防災組織の役員を対象としたものです。
 ・以下の項目を『○・×・△』の3段階で評価し、自分たちの活動状況を把握しましょう。

段階	No.	項目	評価
組織結成段階	1	安全安心な地域づくりを目的に、一緒に活動を行う仲間がいる	
	2	地域で自主防災組織の必要性が認識されている	
	3	自主防災組織の役員が緊急時に率先して対応することを自覚している	
	4	自主防災組織の役員が行政から発信される防災情報を理解している	
活動初期段階	5	地域で防災について話し合う機会を設けている	
	6	地域で講座や勉強会を開き、専門家の話を聞く機会を設けている	
	7	地域に家具の転倒防止や非常持出品など、家庭の備えを呼びかけている	
	8	地域に避難経路・避難所を周知している	
	9	地域に災害時の情報伝達方法を周知している	
	10	自主防災組織の役員が過去の災害や被災状況を理解している	
	11	自主防災組織の役員が率先して行動している	
活動中期段階	12	災害時の活動を指揮できる人が一定人数いる	
	13	自主防災活動に女性の意見を反映できる役員がいる	
	14	自主防災組織内で平常時・災害時の役割分担が決められている	
	15	自主防災組織の役員を専任化している	
	16	地域で防災計画（災害時対応マニュアル）を作成している	
	17	地域内で活動している様々な団体と定期的な情報交換を行っている	
	18	各家庭の防災対策を充実させる活動を実施している	
	19	地域の連携を意識した活動を実施している	
	20	地域の危険箇所などに対し、安全点検を行っている	
活動成熟段階	21	自主防災組織内に防災に関する知識を有し、活動を指導できる人がいる	
	22	自主防災活動において地域の様々な団体との連携・協力体制ができている	
	23	共助（助け合いや連携）に関する知識を深める活動を行っている	
	24	近隣地域の自主防災組織と防災について情報交換を行っている	
	25	近隣地域の自主防災組織と連携した活動を実施している	

◆いつ実施すればいいの？

- ① 活動状況の確認
- ② 活動の振り返り

①と②を比較してみましょう

◆だれがチェックするの？

自主防災組織の主要役員(2~3名)が集まり、自分たちの組織や活動状況についてチェックしましょう

◆どうやってチェックするの？

各項目について「○」「△」「×」を評価欄に記入します

- :十分にできている取組み
- △:始めたばかり、または、十分ではない取組み
- ×:まだやっていない取組み

自主防災組織活動チェックリスト

実施日：

- このチェックリストは、自主防災組織の役員を対象としたものです。
- 以下の項目を『○・×・△』の3段階で評価し、自分たちの活動状況を把握しましょう。

段階	No.	項目	評価
組織結成段階	1	安全な活動地域づくりを目的に、一緒に活動を行う仲間がいる	○
	2	地域の防災組織の必要性が認識されている	△
	3	地域の役員が緊急時に率先して対応することを自覚している	○
	4	地域の役員が行政から発信される防災情報を理解している	×
活動初期段階	5	地域の役員と話し合う機会を設けている	×
	6	地域の役員と勉強会を開き、専門家の話を聞く機会を設けている	○
	7	地域の役員と倒防止や非常持出し品など、家庭の備えを呼びかけている	×
	8	地域の役員と避難所を周知している	○
	9	地域の役員と情報伝達方法を周知している	△
	10	地域の役員が過去の災害や被災状況を理解している	○
	11	地域の役員が率先して行動している	○
活動中期段階	12	地域の役員で指揮できる人が一定人数いる	△
	13	地域の役員で女性の意見を反映できる役員がいる	×
	14	地域の役員で平常時・災害時の役割分担が決められている	△
	15	地域の役員を専任化している	×
	16	地域の役員で（災害時対応マニュアル）を作成している	○
	17	地域の役員といる様々な団体と定期的な情報交換を行っている	×
	18	地域の役員を充実させる活動を実施している	×
	19	地域の役員が実施した活動を実施している	○
	20	地域の役員とに対し、安全点検を行っている	○
活動成熟段階	21	地域の役員が防災に関する知識を有し、活動を指導できる人がいる	×
	22	地域の役員と地域の様々な団体との連携・協働体制ができている	○
	23	地域の役員と（近隣地区との連携）に関する知識を深める活動を行っている	×
	24	近隣地区の自主防災組織と防災について情報交換を行っている	×
	25	近隣地区の自主防災組織と連携した活動を実施している	×

低

難易度

高

- 活動成熟段階になるほど、設問項目の難易度が高くなります。

チェック結果の評価

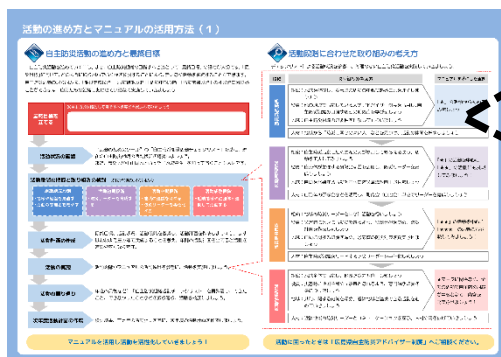
- 「×」、「△」の項目が集中している活動段階から実施していく。

または

- 「×」がついている活動段階から実施していく。

- 活動状況により評価に偏りが生じる場合があります。
- 評価結果はあくまで「目安」です。
- 組織の足固めとなる「組織結成段階」から進めていくことをお勧めします。

チェック結果から自主防災組織としての“活動段階”を考えます！



- 自主防災組織の活動段階を4つに分類しています。
- 各段階における「組織」、「役員」、「地域」、「人材」について取り組みの考え方を掲載しています。

組織結成段階

- 地域や組織を見直す
- 活動の参加者を増やす

活動初期段階

- 防災リーダーを育成する

活動中期段階

- 地域の連携を深める
- 防災リーダーを専任化する

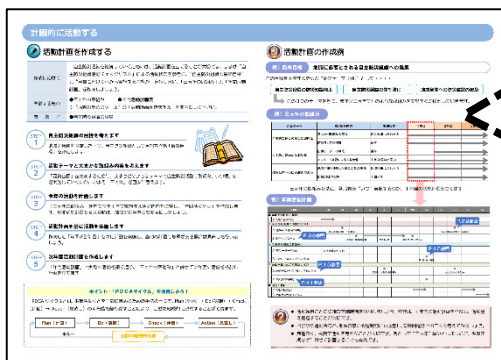
活動成熟段階

- 近隣地域や他団体と連携して活動する



チェックリストの評価結果、活動段階、マニュアルの活動難易度を踏まえ、どのような取り組みを進めていくか、検討します。

チェック結果や活動段階を踏まえ**“活動計画”**を作成します！



- 最終目標を達成するための活動テーマを決めます。
- テーマを基にした「三カ年の取組み」を作成します。
- 三カ年の取組から1年間で実施する活動を決め、年間活動計画を作成します。

活動テーマの考え方

最終目標の例

地域に必要とされる自主防災組織への発展

最終目標を達成するためには、どのような活動が必要なのかを考えます。

最終目標を達成するために基本となる活動が「活動テーマ」となります。

活動テーマ

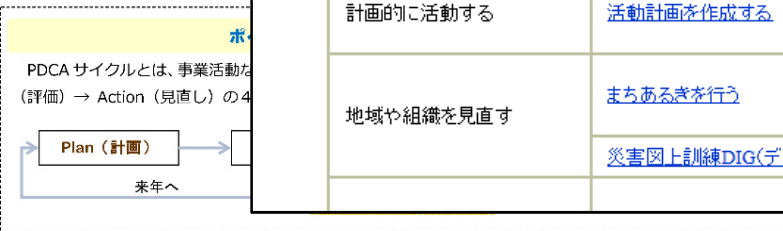
- 自主防災役員の防災知識向上
- 自主防災組織の体制強化
- 地域全体への防災意識の波及

計画的に活動する

活動計画を作成する

作成に向けて	自主防災活動を継続していくためには、活動計画を立てることが大切です。まずは「自主防災組織活動チェックリスト」による活動状況を参考に、「自主防災組織の最終目標」と「目標に向けて何から実施するべきか」を話し合い、「三カ年の取組み」と「年間活動計画」を作成しましょう。
準備するもの	●三カ年の取組み ●年間活動計画表 ※“活動のためのツール”の「活動計画を作成する」を参考にして下さい。
対象者	自主防災組織の役員

- STEP 1 自主防災組織の最終目標を決定します。
- STEP 2 活動テーマと大まかな目標を設定します。
- STEP 3 今年の活動を計画し、活動の進め方を考えます。
- STEP 4 活動計画を基に活動を実施します。
- STEP 5 次年度活動計画を作成し、計画を立てます。



活動計画の作成例

例) 最終目標 地域に必要とされる自主防災組織への発展

この目標を達成するための“活動テーマ(例)”として・・・

- 自主防災役員の防災知識向上
- 自主防災組織の体制強化
- 地域全体への防災意識の波及

この3つのテーマを基に、まずは三カ年でどのような取組みを実施するか検討していきます。

三カ年活動計画表

年間活動計画表

広島県ホームヘルパー会

マニュアルを使ってみよう

目次・本マニュアルについて

項目	
目次	目次
活動の進め方	自主防災組織活動の進め方
チェックリストの使い方	自主防災組織の活動状況は
	マニュアルの活用方法

自主防災組織を活性化させるために

活性化に向けた取組み	活動項目	活動の難易度	活動のためのツール(資料編)	
計画的に活動する	活動計画を作成する	-	三カ年活動計画表	Excel
			年間活動計画表	Excel
地域や組織を見直す	まちあるきを行う	★	まちあるきチェックリスト	Word
			防災資機材チェックリスト	Word
	災害図上訓練DIG(ディグ)を行う	★★	-	
			イベント用チラシ作成様式1	Word

参照

計画を作成し、活動量も考えてみましょう。としましたが、役員任

三ヵ年の取組み作成

活動段階や活動難易度を参考に、活動テーマを実践していくために必要な取組みを考えます

取組み内容を、年間どのくらいの頻度で実施するのか、実施程度を記入します

取組みを「いつ」始めるのか、概ねの予定を決めます

活動テーマ	取組み内容	実施程度	1年目	2年目	3年目
自主防災役員の防災知識向上	勉強会・研修会の実施	役員会議に合わせる	→		
	防災マップの作成	通年	→		
自主防災組織の体制強化	防災リーダーの育成	通年	→		
	アンケート調査による人材発掘	主要な活動で実施	→		
地域全体への防災意識の波及	地域行事と連携した防災活動の実施	地域行事に合わせる	→		
	防災訓練の実施	1回/年	→		

1年目で実施する取組み内容、実施程度を基に「年間活動計画」を作成します

年間活動計画の作成

活動項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
■ 年間活動計画の検討												
① 活動計画の作成	→											
1 自主防災役員の防災知識向上												
① 勉強会・研修会の実施		●								●		
		役員会議を利用した勉強会①								役員会議を利用した勉強会②		
② 防災マップの作成			●	→			●					
			災害図上訓練の実施		まちあるき		防災マップとりまとめ					
2 自主防災組織の体制強化												
① 防災リーダーの育成	※次年度から実施											
② アンケート調査による人材発掘								●				
								防災訓練で実施				
3 地域全体への防災意識の波及												
① 地域行事と連携した防災活動の実施					●					●		
					夏祭りでの防災備品展示					とんどでの消火訓練		
② 防災訓練の実施								●				
■ 活動の検証												
① 活動の振り返り								→			→	
② 次年度活動計画の作成												→

【作成のポイント】

- 活動計画を作成し、年間の活動量を把握することが大切です。
- 活動項目ごとに詳細な実施時期を検討しましょう。
- 地域行事の開催時期にも注意し、同時開催などの工夫も考えてみましょう。
- 無理なく活動を続けていくことが大切です。

マニュアルの使い方

マニュアルを基にした活動の流れ

⑤活動の実施

活動計画に沿って、活動を実施します。

チェックリスト
を活用！

⑥活動の振り返り

実施した活動を振り返り、検証します。

⑦次年度活動計画の作成

検証結果、三カ年の取組みを基に次年度の活動計画を作成します。

- 実施した活動は必ず振り返り、内容を検証しましょう。
- 活動検証には、現状を整理するときに使用したチェックリストを使うことで、「△」、「×」評価の項目の達成度を知ることができます。
- 検証結果を基に活動の改善点を見つけ、次年度の活動計画を作成しましょう。

マニュアルを活用して活動支援を行う

自主防災活動の支援にマニュアルを活用しましょう

自主防災アドバイザーには、様々な活動支援の依頼があります。依頼を受けて他の自主防災組織の活動を支援する際に、マニュアルを活用してください。

活動支援の方法

① 長期の支援

最終目標の検討、活動計画の作成から活動検証まで、長期間にわたり活動支援を行う。

② 短期の支援

防災講演会や防災訓練など、短期間の取組みについて活動支援を行う。

マニュアルを活用して活動支援を行う

マニュアルを活用した支援方法①:長期の支援

◆支援のポイント

- 地域の状況や自主防災組織の活動状況に配慮し、無理なく活動が続けられるようにしましょう。
- 活動内容が最終目標の達成に向けたものであるか、注意しましょう。
- 活動現状の把握や、活動の振り返りにチェックリストを活用することで、自主防災組織の役員にとって、活動に対する課題が分かりやすくなります。

◆支援例:自主防災組織活性化プロジェクト

- ① チェックリストによる現状確認
- ② チェック結果を基にした活動計画の作成
- ③ 活動計画を基にした取組みの支援
- ④ ①の実施結果を参考にした活動検証
- ⑤ 検証結果を反映した次年度活動計画の作成

およそ1年間にわたって支援した



「活性化の取組み」の中から、代表的な活動項目について、記載内容、資料の使い方、活動支援時のポイントを説明します。

マニュアルの使い方

活性化の取組みと活動項目(広島県ホームページでの表示)



自主防災組織を活性化させるために

活性化に向けた取組み	活動項目	活動の難易度	活動のためのツール(資料編)	
計画的に活動する	活動計画を作成する	-	3ヵ年活動計画表	Excel
			年間活動計画表	Excel
地域や組織を見直す	まちあるきを行う	★	まちあるきチェックリスト	Word
	災害図上訓練DIG(ディグ)を行う	★★	防災資機材チェックリスト	Word
活動の参加者を増やす	チラシを作成し参加を呼びかける	★	イベント用チラシ作成様式1	Word
			イベント用チラシ作成様式2	Word
			活動者募集用チラシ作成様式	Word
	参加者に楽しさを提供する	★	非常時持ち出し品リスト	PDF
	地域行事に合わせて活動する	★	防災クイズ問題集	PDF
	体験型の防災学習を行う	★	防災簡単工作作り方	PDF
	地域団体・組織と連携する	★★		
	学校と連携する	★★		
	医療・福祉機関、企業などと連携する	★★★	医療・福祉機関との協定書作成例	Word
			企業との協定書作成例	Word
防災意識・知識を向上させる	防災に関する話し合いを行う	★		
	防災講座・防災講演会を開催する	★★	講演会の時間割	Word
			準備品リスト	Word
	防災マップを作成する	★★	参加者配布用プログラム	Word
			防災マップ作成様式	Excel
	避難所運営ゲームHUG(ハグ)を行う	★★★		
	災害時の支援方法を考える	★★★		
防災訓練を実施する	防災訓練を実施する	-	災害時の活動体制チェックリスト	Word
			防災訓練シナリオ	Excel
			避難者確認カード	Word
			防災訓練準備品リスト	Word
			参加者配布用プログラム	Word
アンケート調査を実施する	アンケート調査を行う	★	アンケート調査票設問例集	Word

冊子と同じページをA3サイズのPDF形式でダウンロードすることができます

各活動項目の実施時に参考となる資料をダウンロードすることができます

活性化の取組み	活動項目	難易度
地域や組織を見直す	●まちあるきを行う	★
	●災害図上訓練DIG（ディグ）を行う	★★
活動の参加者を増やす	●チラシを作成し参加を呼びかける	★
	●参加者に楽しみを提供する	★
	●地域行事に合わせて活動する	★
	●体験型の防災学習を行う	★
	●地域団体・組織と連携する	★★
	●学校と連携する	★★
	●医療・福祉機関、企業などと連携する	★★★
防災意識・知識を向上する	●防災に関する話し合いを行う	★
	●防災講座・防災講演会を開催する	★★
	●防災マップを作成する	★★
	●避難所運営ゲームHUG（ハグ）を行う	★★★
	●災害時の支援方法を考える	★★★
防災訓練を実施する	●自主防災組織が主体となった防災訓練の実施	—
アンケート調査を実施する	●アンケート調査を行う	★

自主防災組織を活性化させるために

活性化に向けた取組み	活動項目	活動の難易度	活動のためのツール(資料編)	
計画的に活動する	活動計画を作成する	-	3ヵ年活動計画表	Excel
			年間活動計画表	Excel
地域や組織を見直す	まちあるきを行う	★	まちあるきチェックリスト	Word
	防災資機材チェックリスト		防災資機材チェックリスト	Word
活動の参加者を増やす	災害図上訓練DIG(ディグ)を行う	★★	-	
	イベント用チラシを作成する		イベント用チラシ作成様式1	Word
	チラシを作成し参加を呼びかける	★	イベント用チラシ作成様式2	Word
			活動者用チラシ作成様式	Word
	参加者に楽しみを提供する	★	非常用持ち出し袋	PDF
	地域行事に合わせて活動する	★	防災活動のついで	PDF
	体験型の防災学習を行う	★	防災体験型学習	PDF
	地域団体・組織と連携する			
	学校と連携する			
	医療・福祉機関、企業などと連携する			
防災意識・知識を向上させる	防災に関する話し合いを行う			
	防災講座・防災講演会を開催する			
	防災マップを作成する	★★	防災マップ作成様式	Excel
	避難所運営ゲームHUG(ハグ)を行う	★★★	-	
	災害時の支援方法を考える	★★★	-	
防災訓練を実施する	防災訓練を実施する	-	災害時の活動体制チェックリスト	Word
			防災訓練シナリオ	Excel
			避難者確認カード	Word
			防災訓練準備品リスト	Word
			参加者配布用プログラム	Word
アンケート調査を実施する	アンケート調査を行う	★	アンケート調査票設問例集	Word

まちあるきチェックリスト	Word
防災資機材チェックリスト	Word

◆活動の参加者を増やす：地域行事に合わせて活動する(P.15～P.18)

活動の参加者をふやす

活動難易度 ★☆☆

地域行事に合わせて活動する

実施に向けて	地域行事は、世代・団体を問わず様々な人が参加するとてもよい機会であり、“防災”を意識せず活動に参加してもらえることができます。また、地域の様々な団体とのつながりができるだけでなく、行事を率先して動かす人物、地域で使用している備品の所在など、地域の防災資源を知ることでもできます。
必要なもの	●地域行事の予定表 ●行事を実行する団体との調整
対象者	●地域住民

代表的な地域行事（例）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事例	役員会	「100年行事」	町内会		盆踊り	盆踊り	盆踊り			盆踊り		

一般的な地域行事を
カレンダー形式で表示

活動事例①：盆踊り練習での防災学習

実施地域	北広島町 都志見自主防災会
実施日	平成26年8月7日
参加者	地域住民 約30名
準備品	●消火具 ●天ぷら油 ●ガスコンロ ●ライター
概要	盆踊りの練習前に、家庭で起こりうる火災について講話を行い、天ぷら火災を想定した初期消火訓練を行った。また、消防による救護訓練も合わせて実施した。

●実施内容

防災講話	家庭で起こりうる火災と対応策について講話を行った。
初期消火訓練	天ぷら火災を想定し、消火具を用いた初期消火訓練を実施した。
救護訓練	負傷者の応急救護や搬送方法について実演を行った。

活動のポイント

- 準備や調整には思いのほか時間がかかります。準備期間や調整期間を考慮して、地域行事を選びましょう。
- 地域行事への参加率が高い中山間地では、より効果的な活動となります。
- メインとなる行事の主催者に、活動の主旨を理解してもらうことができるよう、事前によく話し合うことが大切です。
- 主催者に「一緒に実施してよかった！」と喜んでもらい、継続した活動を目指しましょう。
- 活動内容は欲張ることなく、「日常生活の中で防災を意識できるもの」「短時間で楽しめるもの」などを検討しましょう。
- 活動による防災意識の啓発も大切ですが、まずは、参加者が楽しめる活動となるよう工夫しましょう。

実施で工夫した点

盆踊りの練習前に実施したことで女性の参加者が多く集まり、家庭火災の備えに対して実用的な講習となった。

活動の参加者をふやす

活動難易度 ★☆☆

活動事例②：敬老会での防災学習

実施地域	安芸高田市 上佐一心会
実施日	平成26年9月15日
参加者	地域住民 約40名
準備品	
概要	

活動事例③：町内運動会での防災学習

実施地域	広島市南区 大洲南町内会
実施日	平成26年10月19日
参加者	地域住民 約120名
準備品	
概要	

支援のポイント

- 年間活動計画の作成時にも参考にしてください。
- 行事の実施状況は地域により差が生じますが、幅広い世代や、多くの住民が参加する行事を対象に活動を提案しましょう。
- また、対象の自主防災組織が実施してみたい活動を参考に、地域行事との連携を提案してみましょう。



実施で工夫した点

- お年寄りに防災に関心を持ってもらい易いよう、紙芝居と体操を実施した。
- 体操について、立ち上がることが難しい参加者は座ったまま実施した。

活動メモ

【活動で困ること】 どのような行事に合わせて何を行えばよいかわからない。

【地域行事との連携例】

地域行事	活動項目	目的
役員会	防災研修	防災啓発DVDなどによる役員の防災知識向上
こども会行事	簡単防災工作教室	家庭にある材料で避難に役立つグッズを作る
町内清掃	土のう積み	集めたごみを利用し土のうの作り方を学ぶ
秋祭り	炊き出し	炊き出しに必要な資機材を確認する
とんど祭り	消火訓練	とんどの火を消火器で消火し使い方を学ぶ

◆防災意識・知識を向上する：防災マップを作成する（P.33～P.36）

防災意識・知識を向上する

活動難易度 ★★☆☆

防災マップを作成する

作成に向けて	地域で気になる箇所や避難に使いたい場所など、地域特有の情報を地図にまとめ、独自の防災マップを作りましょう。地域全体で情報を共有し、定期的な見直しを行うことで防災意識だけでなく地域防災力の向上にもつながります。
必要なもの	●地域の地図 ●マジック ●防災マップ作成様式（“活動のためのツール”に掲載しています） ●パソコン・プリンター（パソコンで作成する場合）
対象者	●自主防災組織の役員 ●地域住民（防災に関心の高い人など）
お問い合わせ	●地域の地図：自治体にお問い合わせください ※ハザードマップの活用も有効です。 ●作成の指導：広島県自主防災アドバイザー制度（消防保安課：082-513-2790）

STEP 1 地図上やまちあるきにて地域の情報を整理する

「まちあるきを行う」「災害図上訓練を行う」の項目を参考にしてください。

STEP 2 掲載項目を整理します

防災マップに掲載する危険箇所、施設などの情報を整理します。自治体が公表しているハザードマップも参考にしてみましょう。

- 主な掲載項目
- 自治体で公表している災害危険箇所
 - 避難所や避難経路
 - まちあるきなどで見つけた地域の危険箇所
 - 災害時に役立つ施設（民間施設を含む） など

STEP 3 作成したマップを周知し、活用します

作成したマップは、掲示板などを利用して地域に周知しましょう。また、避難訓練などで活用してみましょう。

STEP 4 マップを見直し、更新します

定期的なまちあるきや町内パトロールなどで作成したマップを活用し、情報を更新していきましょう。

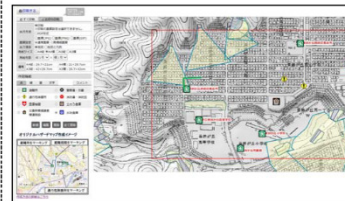
作成のポイント

- 最初から完璧に作る必要はありません。みんなで知恵を出し合い、手書きのものから始めましょう。作成したマップを定期的に見直し、完成度を高めていきましょう。パソコン等を使用する必要はありません。
- 防災マップの紙面には、災害への備えや防災情報の入手方法などを記載し、「避難マニュアル」としての活用も目指してみましょう。
- パソコンで作成する場合は、文字の大きさを変えたり、イラストを交えた説明を入れると見やすくなります。防災マップの大きさは、家庭の壁や冷蔵庫に貼ることができるよう、A3サイズやB3サイズが望ましいです。

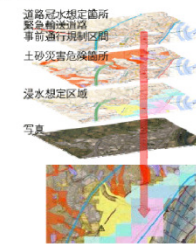
防災マップ作成に必要な地図の入手

●インターネット等から自由に入手できる地図

- 土砂災害ポータルひろしま
 - 洪水ポータルひろしま
 - 高潮・津波災害ポータルひろしま
- 各災害情報と避難所が掲載された地図をダウンロードすることができます。
- 特に、「土砂災害ポータルひろしま」では、災害時に重要となる施設に、自分でマークを置きコメントを記入するなど、「オリジナルハザードマップ」をWeb上で作成してダウンロードすることができます。



- 国土交通省ハザードマップポータルサイト
- 地図や空中写真に、浸水想定区域や道路情報、危険箇所などを重ねて閲覧することができます。区隔、県境もなくシームレスにマップを表示できます。



■新聞折込の地図

チラシと一緒に新聞に入っている地域の居住者が記入された地図です。

●購入する地図

- 販売されている地図：購入し、コピーした地図を使用します。
- 自治体で販売されている都市計画図：地域の自治体にお問い合わせください。

※購入した地図を印刷・配布する場合は、著作権料が発生する場合がありますので、購入先に確認してください。

活動メモ

【活動で困ること】

- ①作成に使える地図がない。
- ②掲載情報がまとまらない。
- ③印刷費が無い。

【改善案】

- ①自治体が保有している地図を提供してもらえる場合があります。相談してみましょう。
- ②掲載情報は、様々な意見を取り入れながら話し合いを重ねることが大切です。目的に合うよう、必要な情報を整理しましょう。
- ③様々な助成金制度が活用できます。活動内容や地域により活用できる制度が異なるため、自治体に相談してみましょう。

防災意識・知識を向上する

活動難易度 ★★★

防災マップの作成フロー

どのような災害を想定するのか、マップに掲載する災害を決めます

地震
津波
土砂
洪水
高

基礎となる地図を

防災マップ作成に必要な情報を地図に書き込んでいきます

避難所または避難場所

日頃気になる危険箇所

避難に利用し



防災マップの作成例

福山市東学区自主防災会



支援のポイント

- 一度に作成するのではなく、何回かに分けて実施することで、より地域の状況を反映しやすくなります。
- 作成過程の支援だけでなく、作成したマップの周知方法や活用方法についてもアドバイスしましょう。

地図上では確認できなかった情報を記入していきましょう。

「P.7まちあるきを行う」参照

防災マップの完成

完成したマップを公表し、地域に周知します。また、定期的な見直しを行い、更新していきましょう。



知できます。

▲字模様が板を利用した例

●防災訓練での活用

防災訓練会場での掲示や、避難訓練時に地図を持って避難したり、避難してきたルートを防災マップで確認することで、マップの見直しや新たな危険箇所を確認することができます。

作成したマップを周知・活用し、更新していくことで、より、地域の状況に即したマップにすることができます。地域状況が詳しく記入されたマップは災害時に非常に役立ちます！

自主防災組織を活性化させるために

活性化に向けた取組み	活動項目	活動の難易度	活動のためのツール(資料編)	
計画的に活動する	活動計画を作成する	-	3ヵ年活動計画表	Excel
			年間活動計画表	Excel
地域や組織を見直す	まちあるきを行う	★	まちあるきチェックリスト	Word
	災害図上訓練DIG(ディグ)を行う		防災資機材チェックリスト	Word
活動の参加者を増やす	チラシを作成し参加を呼びかける		防災マップ作成様式	Excel
	参加者に楽しみを提供する			
	地域行事に合わせて活動する			
	体験型の防災学習を行う	★		PDF
	地域団体・組織と連携する	★★	-	
	学校と連携する	★★	-	
	医療・福祉機関、企業などと連携する	★★★	医療機関連携作成例	Word
			企業連携作成例	Word
防災意識・知識を向上させる	防災に関する話し合いを行う	★	-	
	防災講座・防災講演会を開催する	★★	講演会準備品	Word
			準備品	Word
	防災マップを作成する	★★	防災マップ作成様式	Excel
	避難所運営ゲームHUG(ハグ)を行う	★★★	-	
	災害時の支援方法を考える	★★★	-	
防災訓練を実施する	防災訓練を実施する	-	災害時の活動体制チェックリスト	Word
			防災訓練シナリオ	Excel
			避難者確認カード	Word
			防災訓練準備品リスト	Word
			参加者配布用プログラム	Word
アンケート調査を実施する	アンケート調査を行う	★	アンケート調査票設問例集	Word

◆防災訓練を実施する（P.41～P.44）

防災訓練を実施する

自主防災組織が主体となった防災訓練の実施

実施に向けて	防災訓練は自主防災活動の“核”となるものです。自主防災組織の活動状況や地域の実情に合わせながら訓練内容を企画し、無理のない訓練を実施しましょう。 防災訓練は継続して実施することが重要です。訓練の実施記録をまとめ、課題や改善点を抽出し、次回の訓練に活かしていくことも大切です。
対象者	●自主防災組織の役員 ●地域住民
準備するもの	※“活動のためのツール”の「防災訓練を行う」を参考にしてください
お問い合わせ	●活動の相談：広島県自主防災アドバイザー制度（消防保安課：082-513-2790）

STEP 1 災害時の活動項目を確認します

“災害時の活動体制チェックリスト”を基に、「できていること、いないこと」を見直し、訓練が必要な項目を洗い出します。
※チェックリストは“活動のためのツール”に掲載しています



STEP 2 訓練内容を企画します

実施項目、想定災害、日程などを決め、防災訓練のシナリオを作成します。

STEP 3 実施に向けた調整を行います

地域住民への実施案内、会場確認、関係機関との役割分担など、実施に向けた調整を行います。



STEP 4 防災訓練を実施します

シナリオに基づき、防災訓練を実施します。ケガや事故のないように注意しましょう。
問題点などがあった場合は、その都度メモを取り、次の訓練へ反映できるようにします。

防災訓練実施のポイント

- ・防災訓練の実施による「課題」や「改善点」の抽出も、訓練の大きな目的です。
- ・訓練は、たくさんの方が参加し防災に興味を持ってもらうことが大切です。まずは“地域住民が参加しやすいもの”や“楽しめるもの”を企画してみましょう。
- ・防災訓練の企画や実施に向けた調整内容、当日の役割分担などは、記録に残しておきましょう。
- ・活動の記録が“地域版の防災マニュアル”として役立ちます。

防災訓練の実施項目

自主防災組織が主体となる訓練

自主防災組織が主体となり、町内会や班単位、地域全体で実施する訓練です。何度も繰り返し行う事で、知識・技術を習得できるだけでなく、活動を習慣化することにより災害時の迅速な対応につながります。

実施項目	難易度
避難訓練（避難経路の確認・避難誘導・避難者の確認）	★☆☆
通報訓練	★☆☆
防災備品の使い方講習	★☆☆
初期消火訓練（バケツリレー）	★☆☆
負傷者搬送訓練	★★☆
情報伝達訓練（口頭・電話連絡、避難勧告）	★★☆
炊き出し訓練	★★☆
災害対策本部設営訓練	★★☆
避難所開設訓練（建物安全確認、災害対策本部設置、応急処置・女性専用部屋の設置など）	★★☆
避難所運営訓練（避難者把握、非常食配布、救援物資の配布など）	★★★
支援が必要な住民の避難支援訓練	★★★

専門機関の協力が必要な訓練

専門的な知識や特殊な機材を用いる訓練です。関係機関に協力を依頼し実施しましょう。機材などの提供は予約順となる場合があります。なるべく早めに相談するようにしましょう。

実施項目	協力依頼機関	難易度
情報連絡訓練	自治体	★☆☆
防災倉庫の備蓄品展示	自治体・倉庫の管理者	★☆☆
はしご車、消防車など特殊車両の展示	消防署	★☆☆
濃煙体験訓練	消防署	★☆☆
初期消火訓練（水消火器を使用）	消防署	★☆☆
実験装置を利用した災害疑似体験（起震車など）	消防署	★☆☆
応急・救護訓練（応急手当、AED講習）	消防署・医療機関	★☆☆
救出訓練	消防署	★★☆
救援ボランティア対応訓練	社会福祉協議会	★★☆
避難行動要支援者の避難訓練	社会福祉協議会	★★★

活動事例①

実施地域	三原市 本町連合町内会自主防災委員会		
実施日	平成 24 年 11 月 25 日		
参加者	本町地区住民 334 名		
協力	●地元小学校 ●地元企業	●消防団 ●市役所	●消防署 ●防炎士会 ●警察署 ●民生委員・児童委員 ●広島県自主防災アドバイザー
想定災害	南海トラフを震源とする大地震（マグニチュード 9.0）が発生。三原市においても震度 6 強の揺れが観測され、揺れに伴う家屋倒壊や火災発生を想定した。		

実施状況写真



▲一時避難所への集合 ▲避難訓練（警察による交通整理） ▲支援が必要な住民の避難訓練

訓練実施までの流れ

STEP 1

STEP 2

STEP 3

支援のポイント

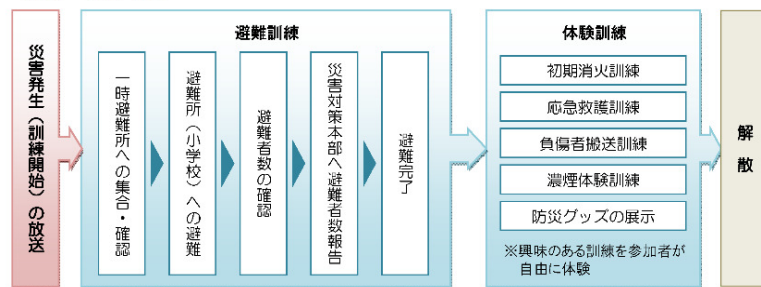
- 訓練の目的、実施規模をしっかりと決めましょう。
- 訓練実施に協力が必要となる機関や、連携するとよい団体などもアドバイスしましょう。

防災訓練の実施

「防災訓練実施要領」を基に訓練を実施し、活動の記録をまとめました。



訓練の実施項目



参加者の感想

・地区の町内会が一同に訓練を行うことで防災意識が向上し、訓練の大切さをみんなで理解することができた。

活動メニュー

【活動で困ること】

- ① 訓練の想定災害が分からない。
- ② 訓練の日程が決まらない。
- ③ 参加者が集まらない。
- ④ 避難訓練で全員の避難が完了するまで待ち時間ができてしまった。
- ⑤ 訓練がマンネリ化してきた。

【改善案】

- ① 広島県や自治体で公表されている災害被害想定を参考に、地域で関心の高いものにしてみましょう。
- ② 地域行事と重複しないよう住民団体などと調整し、参加者が集まりやすい日を設定しましょう。
- ③ チラシ配布による事前周知も有効ですが、町内会・自治会で参加者数を割り当てると効果的です。
- ④ 待ち時間中だるみしてしまわないよう、ちょっとしたミニ講座や防災クイズなど、参加者の興味を引く内容を準備しておきましょう。
- ⑤ アンケート結果などから改善点を見つけ、次年度の訓練に活かしていきましょう。

マニュアルの使い方

活性化の取組みと活動項目

自主防災組織を活性化させるために

活性化に向けた取組み	活動項目	活動の難易度	活動のためのツール(資料編)		
計画的に活動する	活動計画を作成する	-	3ヵ年活動計画表	Excel	
			年間活動計画表	Excel	
地域や組織を見直す	まちあるきを行う	★	まちあるきチェックリスト	Word	
	災害図上訓練DIG(ディグ)を行う	★★	防災資機材チェックリスト	Word	
活動の参加者を増やす	チラシを作成し参加を呼びかける	★	イベント活動者	災害時の活動体制チェックリスト	Word
	参加者に楽しみを提供する	★	非常時	防災訓練シナリオ	Excel
	地域行事に合わせて活動する	★	防災ク	避難者確認カード	Word
	体験型の防災学習を行う	★	防災館	防災訓練準備品リスト	Word
	地域団体・組織と連携する	★★	-	参加者配布用プログラム	Word
	学校と連携する	★★	-		
	医療・福祉機関、企業などと連携する	★★★	医療・福祉機関、企業と		
防災意識・知識を向上させる	防災に関する話し合いを行う	★	-		
	防災講座・防災講演会を開催する	★★	講演会準備品		
	防災マップを作成する	★★	参加者配布用プログラム		
	避難所運営ゲームHUG(ハグ)を行う	★★★	防災マップ作成様式	Excel	
	災害時の支援方法を考える	★★★	-		
防災訓練を実施する	防災訓練を実施する	-	災害時の活動体制チェックリスト	Word	
			防災訓練シナリオ	Excel	
			避難者確認カード	Word	
			防災訓練準備品リスト	Word	
			参加者配布用プログラム	Word	
アンケート調査を実施する	アンケート調査を行う	★	アンケート調査票設問例集	Word	

災害時の活動体制チェックリスト	Word
防災訓練シナリオ	Excel
避難者確認カード	Word
防災訓練準備品リスト	Word
参加者配布用プログラム	Word

◆アンケート調査を実施する（P.45～P.46）

アンケート調査を実施する

活動難易度
★☆☆

アンケート調査を行う

調査に向けて	目的に合わせて実施することで、自主防災活動に対する課題や改善策など、客観的かつ、より多くの意見を把握することができます。 集計したアンケート結果を、自主防災活動に役立てていきましょう。
準備するもの	●アンケート調査票 ※“活動のためのツール”の「アンケート調査を行う」を参考して下さい。
対象者	●地域住民

アンケート調査例

実施地域	広島市安佐北区 落合学区自主防災会
配布時期	平成26年6月2日～6月14日
配布方法	町内会長・自治会長を通じた配布・回収
配布数	学区内の全世帯（回収数：188枚）
実施概要	アンケート調査を実施し、地域住民の防災意識や関心のある取組みを把握した。 アンケート集計結果を基に地域で話し合いを行い、活動計画を作成した。

支援の
ポイント

- アンケート調査の目的をはっきりと決めましょう。
- 調査結果を連絡してもらい、今後の活動実施に向けてアドバイスができるようにしましょう。

STEP 1

回収した調査票を集計・分析し、活動の課題や改善点、回答者の意見などをまとめます。

STEP 2

分析した結果を活動に反映します。

STEP 3

分析した結果を、自主防災活動に反映します。

STEP 4

分析した結果を、自主防災活動に反映します。

アンケート実施のポイント

- 回答者の負担にならないよう、設問数に注意しましょう。
- 回答者の個人情報を記入するような設問は避けるべきですが、アンケートの目的によっては氏名、性別、年齢、居住エリアなどが必要となります。“目的以外のことに使用しない”という一文を併記するなど、十分に配慮しましょう。氏名、連絡先などは、“任意の記名式”とすることで、今後自主防災活動に参加してもらえる人材の発掘へとつながります。
- 集計結果を基に地域で話し合いを行い、これからの活動に反映しましょう。

活動メモ

アンケート結果はどんなことに役立つの？

- アンケートに記入された意見を活動に反映していくことで、地域住民が興味を持ちやすい活動の実施へつながります。まずは、意見の多いものから取り組んでみましょう。
- 活動ごとに実施するアンケート調査に、同じ設問を記載しておくことで、地域住民の意識変化をみることもできます。
- アンケート結果を地域住民に公表することも大切です。

自主防災組織を活性化させるために

活性化に向けた取組み	活動項目	活動の難易度	活動のためのツール(資料編)	
計画的に活動する	活動計画を作成する	-	3ヵ年活動計画表	Excel
			年間活動計画表	Excel
地域や組織を見直す	まちあるきを行う	★	まちあるきチェックリスト	Word
	災害図上訓練DIG(ディグ)を行う	★★	防災資機材チェックリスト	Word
活動の参加者を増やす	チラシを作成し参加を呼びかける	★	イベント用チラシ作成様式1	Word
			イベント用チラシ作成様式2	Word
			活動者募集用チラシ作成様式	Word
	参加者に楽しさを提供する	★	非常時持ち出し品リスト	PDF
	地域行事に合わせて活動する	★	防災クイズ問題集	PDF
	体験型の防災学習を行う	★	防災簡単工作作り方	PDF
	地域団体・組織と連携する	★★	-	
	学校と連携する	★★	-	
防災意識・知識を向上させる	防災に関する話し合いを行う	★	-	
	防災講座・防災講演会を開催する	★★	講演会の時間割	Word
			準備品リスト	Word
			参加者配布用プログラム	Word
	防災マップを作成する	★★	防災マップ	
	避難所運営ゲームHUG(ハグ)を行う	★★★	-	
災害時の支援方法を考える	★★★	-		
防災訓練を実施する	防災訓練を実施する	-	災害時の	
			防災訓練シナリオ	
			避難者確認カード	
			防災訓練準備品リスト	Word
			参加者配布用プログラム	Word
アンケート調査を実施する	アンケート調査を行う	★	アンケート調査票設問例集	Word

アンケート調査票設問例集

Word

アンケート調査票設問例集

Word

マニュアルを活用して活動支援を行う

マニュアルを活用した支援方法②: 短期の支援

◆支援のポイント

- 支援する活動項目に対して、マニュアルの実施手順を参考に、地域に合った実施方法を考えましょう。
- 当日のみの支援だけではなく、実施に向けた調整、活動の振り返りなど、取組み全体を支援しましょう。
- 対象の自主防災組織役員が自分たちで企画できるようにアドバイスをしましょう。
- 実施した活動に対して、反省点や改善点をアドバイスし、次の活動について提案することが望ましいです。



※短期の支援をきっかけに、長期の支援を目指しましょう。

これからの活用に向けて

- ◆ **まずは、自分たちの自主防災組織でマニュアルを基にした活動を実践してください。**
- ◆ **県内の自主防災組織にマニュアルが配布されています。活動支援の際は、お互いにマニュアルを確認しながら取り組みを進めてください。**
- ◆ **マニュアルに掲載している手法は基礎的なものです。皆さんがお持ちの活動ノウハウと組み合わせて実践してください。**